

# としょかんナビ



## 問い合わせ

- 野市図書館 ☎56-3434
  - 香我美図書館 ☎55-0022
  - 夜須図書館 ☎54-2121
- ★休館(室)日は別紙カレンダーを参照

### 『世界ことわざ比較辞典』

日本ことわざ文化学会/編  
現代の日本でよく使われることわざ300を通して、世界各地の同じようなことわざの意味などを比較。世界の素敵なことわざを学びましょう。



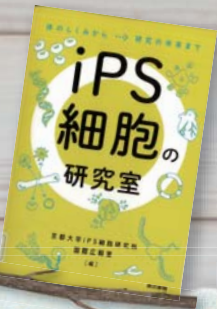
### 『まんが慣用句辞典』

深谷 圭助/監修  
慣用句には、気の利いた楽しい言葉がたくさん! 「味をしめる」「舌を巻く」といった慣用句を1ページずつ、50音順に、まんがで楽しく紹介。例文や関連する言葉等も掲載。



### 『首・肩・腰・ひざ 痛くないカラダの使いかた』

宮本 晋次/著  
佐々木 政幸/監修  
首や肩の痛みなど何かしらの体の不調を抱えてはいませんか? 全身骨格矯正師として30年以上の施術経験の中で培ってきた著者が「痛くないカラダの使いかた」をイラストでわかりやすく紹介。



### 『iPS細胞の研究室』

志田 あやか/著  
iPS細胞って何? 将来、色々な病気の治療に役立つ可能性があると言われていいるiPS細胞について、ヒトの体のしくみを中心に、生物学の面白さを覗いてみましょう。



### 『ホントに食べる? 世界をすくう虫のすべて』

内山 昭一/監修  
世界には20億人が約1900種類の虫を食べている。食べられる虫の捕まえ方や調理方法など、この一冊で昆虫食のすべてが分かります。



### 『カレンの台所』

滝沢 カレン/著  
レシピなのに、分量が書かれていない。それでもちゃんと料理が完成してしまう不思議なレシピ本です。滝沢カレンさんのセンスある言葉で書かれた文章は読み物としても楽しめます。



### 『奇岩の世界』

山田 英春/編  
世界の果てに転がる奇妙な形の岩々に、圧倒的で不思議な存在感があります。奇岩をめぐるエピソードと雄大な自然が作りあげた世界を楽しめる一冊です。



### 『かなへび』

竹中 踐/文 石森 愛彦/絵  
ひなたぼっこをしたり、しっぽを切って逃げたり、冬眠したり。日本中にいる茶色の身体にとても長いしっぽが特徴の「かなへび」の暮らしについて描かれている絵本です。



## 6月のおはなし会

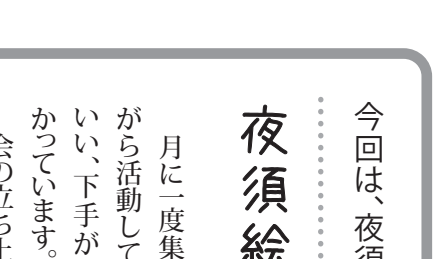
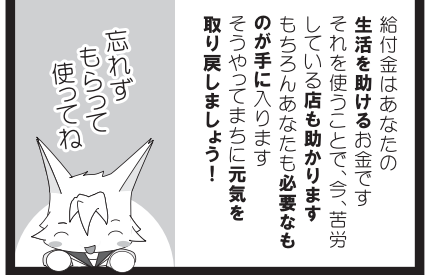
新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、6月の絵本読み聞かせ(野市図書館)となんじゃもんじゃ(香我美図書館)等のおはなし会はお休みします。

## 文芸

- 廃校のオルガンが鳴る春の間 森 武司
- 花吹雪兼山堰の流れ急 影山 公子
- 病院から田水の指図台風来 山本 房
- 死者の数こそり告げに来る鴉 井上 育子
- 猫一匹と三人の暮らし春夕焼 福田 光子
- 里帰り近隣囲み花見酒 高橋 幹

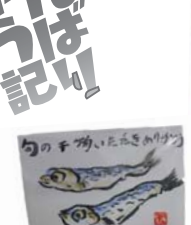
## 花野句会

- 問合せ 花野句会 尾崎 ☎56-0337
- 桃印マツチのあかり我が余生 瀬川 千津子
- 古里に戯れし日の花入手 高橋 栄子
- 馬頭観音にす春風の塩の道 細木 清生
- 椎の花もこも土佐は遠流の国 岸田 房子
- 木の芽晴れ父居るような手擦れ椅子 尾崎 百代



## 夜須絵手紙サークル

今回は、夜須町の絵手紙サークルです。月に一度集まり、各自の個性を大事にしながらかつていきます。先生はおらず、「下手でもいい、下手がいい」をモットーにはがきに向かっています。会の立ち上げに貢献され、志半ばで旅立たれた北川綾子さんに皆の元気な姿を見せようと頑張っています。「ほつとやす」や「お達者教室」の交流会にも参加しており、今年目標は絵手紙をポストインすることです。



- 設立:平成13年
- 会員数:10人
- 練習日時:毎月第1木曜日 12時30分~16時
- 練習場所:夜須公民館 調理実習室
- 問い合わせ:梶原 ☎090-7628-7307



取材・文・写真/生涯学習課生涯学習係